

リーディングDXスクール事業【実践事例】

相模原市立中野中学校（神奈川県）

【取組内容①】 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 ・資料の蓄積と学びの共有



【複線型（自由進度型）授業での学び】
基礎課題と探究課題を設定し、生徒自ら選択して課題のまとめを行う。一人学び・協働学びを選択する。課題解決に向け、サポートを必要とする生徒は、自らの意志で教師に支援を求めることができる。



【他者参照シート】

スプレッドシートで課題のまとめを共有。自分のタイミングで仲間の意見に触れることができる。教師はコメントをリアルタイムに返す。